

令和2年7月30日

障害児通所支援事業所 管理者様

横須賀市福祉部障害福祉課

## 新型コロナウイルス対策事業に伴う請求事務の対応について（その7）

本市の児童福祉施策の推進につきまして、格段の御協力をいただき厚く御礼申し上げます。

市立学校及び県立学校における学校の再開については、令和2年6月1日から段階的に再開しているところですが、学校等の通常授業の再開に伴い、障害児通所支援事業所等の対応について、8月以降の本市の対応を下記のとおりまとめましたので、ご確認ください。

### 1. 代替サービスの提供可能期間

居宅への訪問や電話等で児童の健康相談や相談支援等の可能な範囲での支援の提供を行った場合について、通常提供しているサービスを提供しているものとして報酬算定することが認められている代替サービスは、引き続き算定可能とします。

ただし、利用者が代替サービスの利用を希望している等の理由のみでは、報酬算定できません。新型コロナウイルスの感染を恐れて代替サービスの利用を希望する場合に限り、特例的に報酬算定の対象とします。

### 2. 休業日単価の特例的取扱いの適用可能期間について

**※下記取扱いは、放課後等デイサービス事業所のみが対象です。**

本市で支給決定している児童について、学校が分散登校、短縮授業を実施している間は、全員全日休業日単価として報酬算定する特例的取扱いは、令和2年7月31日（金）をもって終了とします。

ただし、新型コロナウイルス感染症対策に伴う分散登校、短縮授業を8月以降も実施している市外学校などに通う児童については、引き続き休業日単価で報酬算定してください。

※県立学校における8月後半の短縮授業は、夏季休暇終了に伴う対応となるため、特例的取扱いの対象とはなりません。

### 3. 利用者負担軽減について

学校の臨時休業により増加した利用分、代替サービス利用分に対する利用者負担の補助事業は、令和2年7月31日（金）をもって終了<sup>\*1</sup>とします。

なお、1でお示ししたとおり、代替サービスを提供した場合は、引き続き通常報酬として算定可能ですが、利用者負担の補助は7月で終了するため、通常どおりの利用者負担が発生することを、あらかじめ保護者にご説明した上でのサービス提供をお願いいたします。

<sup>\*1</sup>今後、各学校で個別に新型コロナウイルス感染症対策に伴う臨時休業の措置がとられた場合などについては、障害福祉課に別途ご相談ください。

### 4. 夏季休業期間中の報酬算定について

新型コロナウイルス感染症の影響で、夏季休業期間が児童によって異なる場合、事業所によっては授業がない児童と、授業終了後に利用する児童が混在することが想定されます。

つきましては、事業所の請求事務が繁雑になる可能性があることを考慮し、令和2年8月3日（月）～8月21日（金）の期間、本市で支給決定している児童について、全員全日休業日単価として報酬算定しても差し支えありません。

ただし、当該措置は7月まで実施している利用者負担の補助事業の対象とはなりませんので、ご注意ください。

### 5. その他

今後、新型コロナウイルス感染症の状況によって取扱いが変更する可能性がありますので、ご注意ください。

なお、7月提供分の切り分け、および3月提供分からの利用者負担補助額の請求方法については、別途お知らせいたします。

問合わせ先

横須賀市役所障害福祉課給付係

電話 046-822-9488

FAX 046-825-6040